

学長アクションプラン 第二期中期目標・計画案が開示される 組合の運動の成果！

2月13日の夕刻において、学長APのver 2及び第二期中期目標・計画第二次議案が大学ホームページ（金沢大学→在学生／卒業生／教職員→大学紹介→大学事務局→評価室）において開示され、大学からの意見を求めることになりました。組合として「開示」を大きな目標として取り組んできましたので、今回の開示により次の局面になったと考えています。

この開示された内容について、各学域・学類や、様々の組織からの意見聴集に入っており、3月13日には第三次素案が示されると言われています。

人間社会学域においては各種基幹会議を行い、質問や要求事項について準備作業に入っております。理工学域においては資料を紹介し、各学類ごとの意見聴集が行われています。しかし、医薬保健学域は任期制と重要な関わりがあるにもかかわらず、今のところ対応がされている状態では無いようです。「全学で任期制30%以上」の主要な担い手と期待されている部局の実態がこのままであれば、説明責任を果たさずに組織まるごと任期制に突入することになり、学域学類長などの責任が今後追及されるこ

とになるでしょう。

組合としてはこの間に意見をとりまとめる作業をして来ましたが、2月16日に北支部は櫻井理事との「懇話会」を要求しましたが、組合として1本化するよう求められ、2月18日に本会執行委員会として再度申し入れを行いました。

これに対する回答が2月22日にありました。その時に「自分が全て分かっているわけではない。案は現在も改訂作業がなされている途中である。そこで懇話会には応じられない。大学評価室へ文書にて組合の意見を出してくれば・・・」との現場の様子をそれとなく知らせ、正式の回答がありました。

この件に関して現在、組合執行委員会や第2期中期目標・計画に関するWGにおいて組合意見書を作成中であります。



大学法人狂詩曲 (ラップ風のメロディで)

赤ずきんちゃん、気をつけて。でも狼なんか怖くない。

「百年一度」の大恐慌で、あわてふためく日本国の、都の風はどこ吹くカゼ、狼なんか怖くない、北陸地方の某大学では、ゴジラがキャンパス荒れ狂い、「破壊せよ、創造せよ」と舌たらずのイノベーション、リストラ元祖のシュンペーターも、大笑いのポスターが、あちらこちらに貼り回され、中期目標、中期計画のまっただなか。「日本の未来を担う人材育成・教育改革モデルの構築」★とやらで、時は弥生3月狂言の、東京は千代田区によびだされ、学術総合センター中会議室、学長、副学長の開閉会のご挨拶に、文科省は高等教育局の渦中様のありがたいお話、聞かされる。

30年も前の大昔、大学解体叫んだ美青年は、今や老いたる老頭児(ロートル)で、文科省の門前に、ひざまずく。いつの頃やら冷戦は、とうの昔に終わったはず。ソ連解体めでたしと、わが世の春の新自由主義、叫びたるネオリベリズムの全盛も、金融工学当て外れ、サブプライムの失敗で、リーマン兄弟は討ち死にせり。栄えるものは、久しからず、諸行無常の響きあり、さては死に絶えたる社会主義、官僚主導の計画経済などは、とうの昔にほろびしものと、高をくくったが間違いのもと。受験勉強、蛍雪の功、東京大学は法学部、めでたく国家試験に合格し、文科省に勤めけり。官僚支配の要諦は、内部通知の締め上げなりと、予算権限振りかざし、いやならどうぞ「野垂れ死に」と、世間知らずの大学人、おどしあげるが楽しみなり。全国各地の教養部、つぶしたあげくのリストラで、法人化などはお手のもの、銭のかからぬスクラップ、ビルドするのはご自由に、ただし中期目標に中期計画、しっかり立てておやりなさいと、全国各地の学長様の尻をたたきけり。

さて、わが大学はとうち眺めてみれば、全国10位以内の大学にと、受験生好みの学長ブラ

ン。第1期中期目標・中期計画はどこへいったのか、平成は22年度から27年度までの第2期6カ年計画、これからは毎年ごとの年次計画、過去の社会主義も顔負けに、数値目標ハバきかせ、「科研費の増加15%、テニユア・トラックを含む任期付きの教員の割合を全学で30%、受託研究を30%、共同研究件数を50%増加させる」ナドというご宣託。まじめにやれば過労死は、必定なりの大計画。さては、どなたか責任問題。偽装されたる自発性の、努力目標は社会主義、いやそもそもは満州国の統制派、岸信介を顔目に国家社会主義の計画経済、やりたい放題の夢の果て、日本国は60年代の高度経済成長も統制派、官僚社会主義の成功事例と持ち上げられ、官僚こそがこの国の、大黒柱とおだてられ、見果てぬ夢こそ、はた迷惑なり。赤ずきんちゃん、気をつけて。でも狼なんか怖くない。相手の性根、見据えてみれば、狼なんか怖くない。抵抗勢力なんぞとケチつけられようとも、学生育て、学問するのがそもそもの仕事なれば、そもそも際限なしの中期計画・中期目標などは狼のようなもの。でも、狼さんはかわいそう。日本狼は絶滅し、一匹狼なんぞは、マンガの世界、子連れ狼も滅び行く。ああ諸行は無常なり。(金沢閑居老人)

★

「日本の未来を担う

人材育成・教育改革モデルの構築」

として

金沢大学シンポジウムが

3月4日東京で開かれます。

このポスターでは

「破壊せよ創造せよ」

とゴジラが大学キャンパスを

暴れ回っている様子が描かれています。

**破壊せよ
創造せよ**